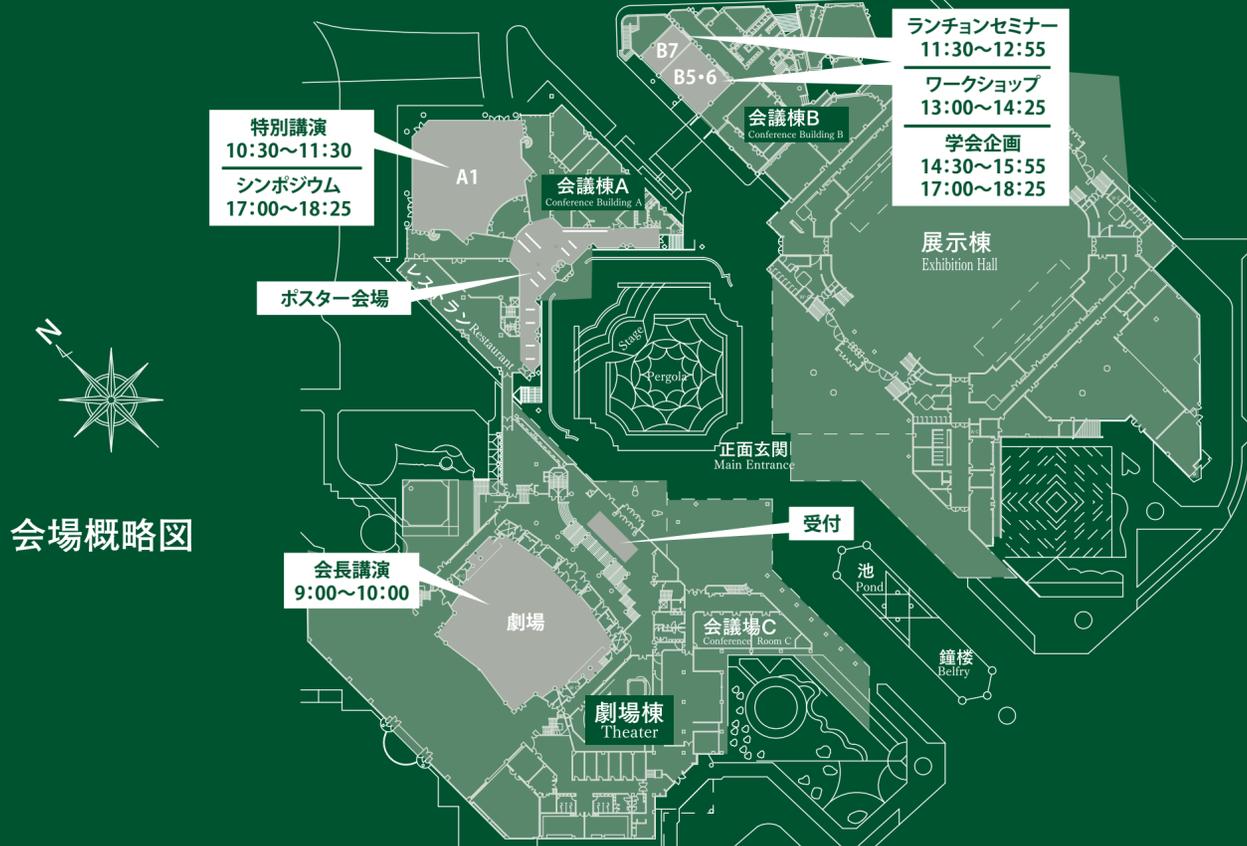
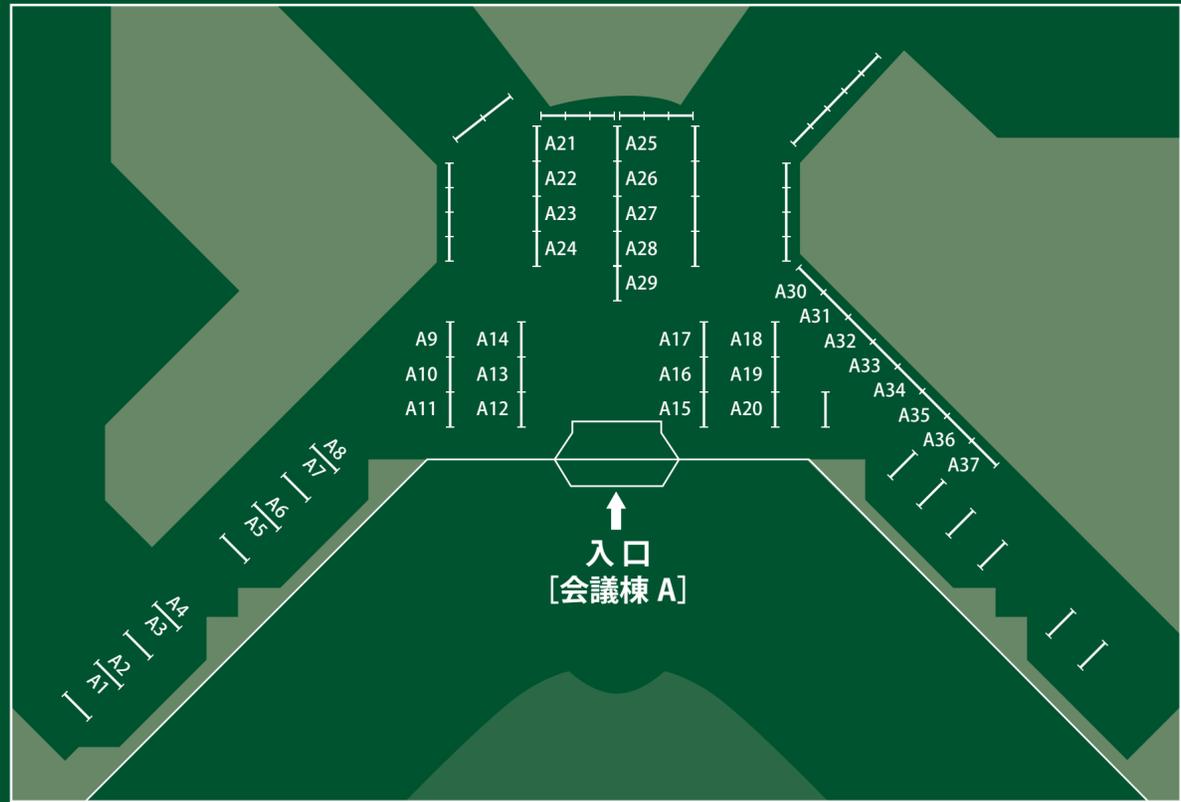


ALL ABOUT 第7回看護理工学会学術集会(第一日)



ポスター展示配置図

特別プログラムならびにポスター発表のレジュメに関しては、冊子での提供はございません。
web ページからダウンロード下さい。



<展示企業>

- 立山科学工業株式会社
- 株式会社モルテン
- 株式会社ケーブ
- メディキット株式会社
- アルケア株式会社

<寄付企業>

- 株式会社ケアコム

<広告企業>

- 株式会社照林社

プログラム

9:00～10:00 【会長講演】【劇場】
「医・看・工の融合がもたらす新たな医療」
座長:佐久間 一郎(東京大学大学院工学系研究科 教授)、真田 弘美(東京大学大学院医学系研究科 教授)
講演者:生田 幸士(東京大学大学院工学系研究科 教授)「医・看・工の融合と新概念:医用マイクロデバイスの世界」、川口 孝泰(東京情報大学看護学部 遠隔看護実践研究センター長)「情報通信技術の活用による新たな医療の形」

10:30～11:30 【特別講演】【A1会場】
「離島で展開する遠隔医療の形」
座長:川口 孝泰(東京情報大学看護学部 遠隔看護実践研究センター長)
講演者:崎原 永作(公益社団法人 地域医療振興協会沖縄総局理事・センター長)

11:30～12:55 【ランチョンセミナーⅠⅡ】
ランチョンセミナーⅠ 【B5/B6会場】
乳がん患者ウィッグ使用におけるQOL向上 (株) アデランス
座長:真田 弘美(東京大学医学系研究科)
講演者:玉井 奈緒(東京大学医学系研究科)、峰松健夫(東京大学大学院医学系研究科)

ランチョンセミナーⅡ 【B7会場】
リケジョ・リケダンのためのプレコンセプションケア <生体医工学学会企画>
座長:岡山 久代(筑波大学医学医療系)
講演者:馬場 一憲(埼玉医科大学総合医療センター)、岡山 久代(筑波大学医学医療系)、内藤 紀代子(筑波大学大学院人間総合科学研究科)
ファシリテーター:岡山久代(筑波大学医学医療系)、小谷博子(東京未来大学こども心理学部)

13:00～14:25 【ワークショップⅠⅡ】
<ワークショップⅠ> 【B5/B6会場】
医工学と看護理工が臨床医療へ貢献できるための基礎講座(心電図・超音波を使いこなそう) <生体医工学学会企画>

企画・進行:長倉 俊明(大阪電気通信大学医療福祉工学部 医療福祉工学科)、齋藤 いずみ(神戸大学大学院保健学研究科)、木戸 倫子(大阪大学医学系研究科)、石井 豊恵(神戸大学大学院保健学研究科)、岡山 久代(筑波大学医学医療系)、山田 憲嗣(大阪大学 医学系研究科)

<ワークショップⅡ> 【B7会場】
工学と看護学の融合で可能になる「看護の可視化」情報通信技術を活用した看護時間・看護行為の測定
座長:山田 憲嗣(大阪大学 医学系研究科)
講演者:齋藤 いずみ(神戸大学大学院保健学研究科)、和泉 慎太郎(神戸大学大学院システム情報学研究科)、大滝 千文(神戸大学大学院保健学研究科)

14:30～15:55 <学会企画Ⅱ:教育委員会> 【B5/B6会場】
ICUにおける機器と危機管理(教育セミナー)
司会:小林 洋(大阪大学大学院 基礎工学研究科)、中島 勲(東京大学医学部附属病院)
講演者:卯野木 健(札幌市立大学看護学部)、道又 元裕(国際医療福祉大学病院・成田病院準備局)「クリティカルケアと看護理工学」

17:00～18:25 <学会企画Ⅰ:次世代委員会> 【B7会場】
ものづくりアイデア説明会
司会:苗村 潔(東京工科大学医療保健学部臨床工学科大学院)
企画・講演者:ものづくり体験シリーズワークショップ参加者他

17:00～18:25 <シンポジウムⅠ> 【A1会場】
理工学と情報学で切り拓く新しい看護 <医療情報学会と共催企画>
座長:土肥 健純(東京電機大学工学部、東京大学 名誉教授)
真田弘美(東京大学大学院医学系研究科 教授)
ビデオ講演:大江 和彦(東京大学大学院医学系研究科 教授、日本医療情報学会理事)「情報学で切り拓く医療の未来」
シンポジスト:横田 慎一郎(東京大学医学部附属病院企画情報運営部)、瀬戸 僚馬(東京医療保健大学 医療保健学部)、仲上 豪二郎(東京大学大学院医学系研究科)、伊藤 嘉章(東京情報大学看護学部)

ポスター発表

ポスター設置時刻 10:00～10:30、撤収時刻 17:00～17:10
ポスター質疑応答時間 15:30～16:50

- A1 「在宅における家族介護者の血圧変動と睡眠との関連とその関連に影響する要因」 龍野洋慶(神戸大学大学院保健学研究科)
- A2 「注視パターンから見たてかん様動作の異常判断プロセスにおける方略の特徴」 青木真希子(神奈川工科大学)
- A3 「超短波による温電法が中枢神経系に及ぼす影響」 草島彩和(富山大学大学院医学薬学研究部(医学) 行動科学)
- A4 「末梢静脈ルート確保におけるエコーガイド下穿刺の有用性」 平山遼一(医療法人 高橋内科クリニック)
- A5 「透析患者の内シャント穿刺部位の選定のためのプロトタイプ的设计と検討」 木村剛(札幌白石記念病院血液浄化部)
- A6 「力覚センサを用いた口腔ケアシミュレータのための計測アルゴリズムの構築」 松野孝博(立命館大学)
- A7 「高齢者の皮膚弾性を客観的に評価する方法の検討 -弾性係数の in vivo 測定 および影響を与える因子の解析-」 北川敦子(福井医龍大学 保健医療学部 看護学科)
- A8 「分娩監視装置着用時の快適性に関する工夫や注意点の文献検討」 菊池若奈(筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻)
- A9 「素材別インナーキャップを使用した医療用ウィッグの暑熱感の検証」 松村彩(千葉大学看護学部)
- A10 「体位変換ケアにおける介護者支援機器利用に関する介護者と被介護者双方の認識」 大村優華(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)
- A11 「分娩監視装置着用時の快適性に関する工夫や注意点の文献検討」 菊池若奈(筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻)
- A12 「ウェアラブル足底観察システムによるつまずき経験と歩行中の足先活動量との関係解明」 金英傑(金沢大学自然科学研究科)
- A13 「産褥期の外陰部痛を緩和する補助具の開発 -開発物の洗浄・消毒試験結果の検討-」 渡邊香(国立看護大学校)

- A14 「産褥期の外陰部痛を緩和する補助具の開発 -開発物の体圧分散試験結果の検討-」 戸津有美子(国立看護大学校)
- A15 「情報通信機器を用いた産科混合病棟の夜勤帯看護の可視化」 大滝千文(神戸大学大学院保健学研究科)
- A16 「リハビリテーションのスコア化に関する研究」 吉村勤太郎(奈良工業高等専門学校)
- A17 「成人女性の脳血流変化速度の特徴(第2報)-NIRSと非接触型カメラによる卵胞期データの比較によるカメラの妥当性の検討-」 岡山久代(筑波大学医学医療系)
- A18 「成人女性の脳血流変化速度の特徴(第1報)-NIRSを用いた卵胞期・黄体期および月経前症候群の有無別による比較-」 青木真希子(筑波大学大学院)
- A19 「力覚センサを有する歯列モデルを用いた口腔ケア手技の評価(1)-基礎データの収集と解析-」 山下敬(滋賀医科大学医学部看護学科)
- A20 「抗がん剤投与前から硬結発生までの超音波診断装置を用いた皮下組織の観察:ケースレポート」 阿部麻里(東京大学大学院医学系研究科 社会連携講座アドバンストナーシングテクノロジー)
- A21 「ウェアラブルセンサーを用いた看護活動の可視化」 大澤佳代(神戸大学大学院保健学研究科)
- A22 「高齢者におけるスキントア発症メカニズム分析のための皮膚各層間の弾性分布の影響の数値的評価」 佐久間淳(京都工芸繊維大学繊維学系)
- A23 「危険予知や危険行動の抑制に効果する見守りセンサ SQ-bed の使用感評価」 田中マキ子(山口県立大学看護栄養学部看護学科)
- A24 「産科混合病棟における看護職の滞り場所と滞在時間」 齋藤いずみ(神戸大学大学院 保健学研究科)
- A25 「頭部筋電位を用いた新規コントローラの開発」 丸本社起(奈良工業高等専門学校)

優れた研究発表を対象にプレゼンテーション表彰を行います。表彰は閉会式会場にて行います。皆さんがんばりましょう。

- A26 「大腸内視鏡検査における色による前処置判定の検討」 松島絵里奈(千葉大学大学院看護学研究科)
- A27 「早産児の非栄養的吸乳時に使用されるおしゃぶりの比較」 龜山千里(総合病院土浦協同病院 看護部)
- A28 「特殊体位手術での術中高圧部位の変化」 石井光子(国立国際医療研究センター病院看護部)
- A29 「骨盤底筋群の機能評価における PFM トレーナーと超音波診断装置の関連性の検討」 内藤紀代子(びわこ学院大学 教育福祉学部)
- A30 「次世代シーケンシング(NGS)による皮膚真菌の組成解析における最適条件の検討」 大貝和裕(金沢大学健康増進科学センター)
- A31 「位置目印の有無による医療用弾性ストックキングフィット性の比較」 須釜淳子(金沢大学新学術創成研究機構)
- A32 「より効果的なリハビリテーション実現に向けた「3D プリント手指ストレッチボード」の作成」 三木芹奈(慶應義塾大学病院看護部)
- A33 「ウェアラブルデバイスによる心拍変動計測からの尿排出予測」 留畑寿美江(関東学院大学看護学部)
- A34 「味刺激に対する皮膚電気反応と瞳孔反応によるおいしさの定量化」 飯島淳彦(新潟大学大学院保健学研究科、工学部人間支援感性科学プログラム)
- A35 「足底に手足皮膚症候群(Hand-foot skin reaction)が発生した肝臓がん患者の外力に着目した検討」 田原裕希恵(千葉大学大学院 看護学研究科)
- A36 「手術室看護師のニーズを取り入れた手術用陰圧式体位固定具の開発」 金剛寺 朋子(国立がん研究センター東病院看護部手術室)
- A37 「総合周産期母子医療センターにおけるMMR(Mixed Methods Research)を用いた看護の可視化に関する文献検討」 西川美樹(神戸大学大学院保健学研究科)

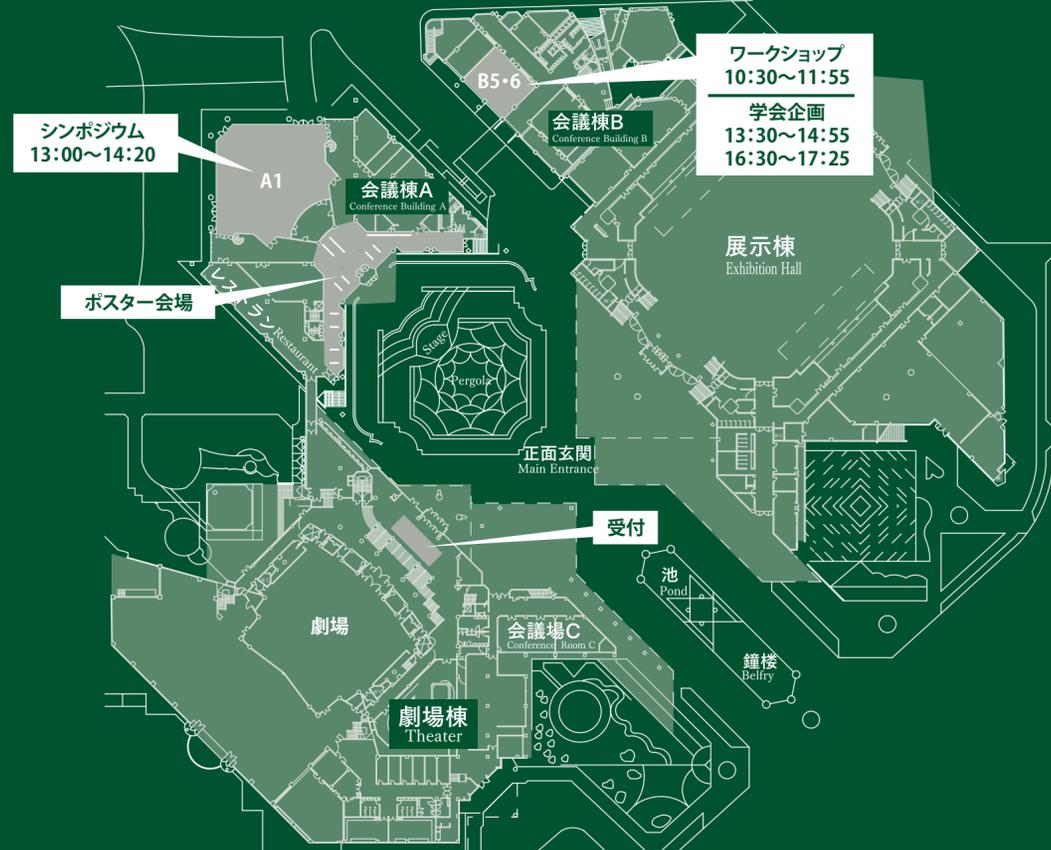
第7回 看護理工学会学術集会 「医・看・工 融合が医療を変える」 合同開催 第58回 生体医工学学会大会 2019年6月6日(木)～8日(土)、沖縄コンベンションセンター(沖縄県宜野湾市真志喜 4-3-1)

第7回看護理工学会学術集会長 川口 孝泰(東京情報大学・教授、遠隔看護実践研究センター長)、第58回生体医工学学会大会長 生田 幸士(東京大学情報理工学系・教授)

プログラム・実行委員会 第7回看護理工学会学術集会運営組織(敬称略) 理事長:真田 弘美(東京大学)、副理事長:土肥 健純(東京大学名誉教授)、学術集会長 川口 孝泰(東京情報大学)、委員事務局長:豊増 佳子(東京情報大学)、総務部長:大石 朋子(東京情報大学)、企画委員:岡山 久代(筑波大学) 浅野 美礼(筑波大学) 金澤 悠喜(筑波大学) 伊藤 嘉章(東京情報大学) 高橋 道明(東京情報大学) 森 武俊(東京大学) 山内 一史(岩手県立大学名誉教授) 金城 祥敬(名桜大学) 日向野 香織(つくば国際大学)

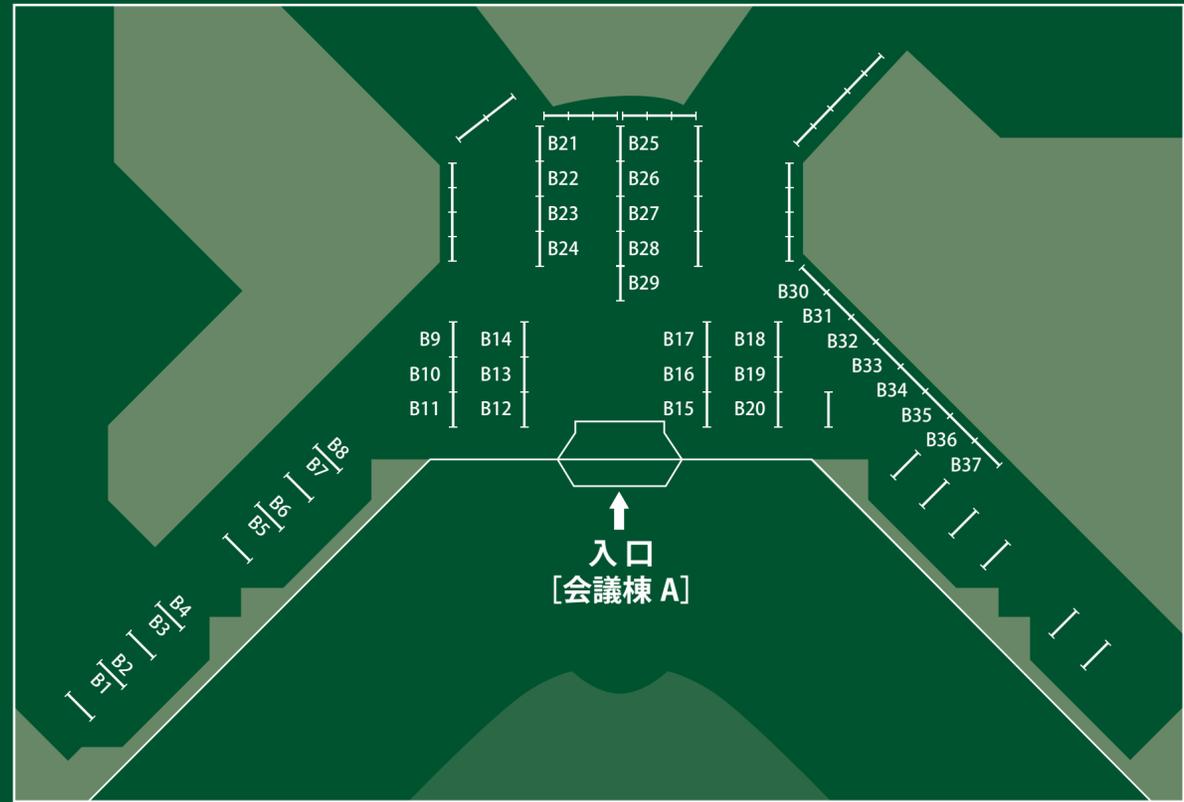
ALL ABOUT 第7回看護理工学会学術集会(第二日)

会場概略図



ポスター展示配置図

特別プログラムならびにポスター発表のレジュメに関しては、冊子での提供はございません。
web ページからダウンロード下さい。



<展示企業>

- 立山科学工業株式会社
- 株式会社モルテン
- 株式会社ケーブ
- メディキット株式会社
- アルケア株式会社

<寄付企業>

- 株式会社ケアコム

<広告企業>

- 株式会社照林社

プログラム

10:30 ~ 11:55 <ワークショップⅢ>[B5/B6 会場]

点滴トラブルの低減に向けたエコーでアシストする末梢静脈カテーテル留置の看護技術

座長：樋之津 淳子

講演者：村山 陵子（東京大学大学院医学系研究科）

13:00 ~ 14:20 <シンポジウムⅡ>[A1 会場]

看護ビッグデータの活用と展望

座長：田村 俊世（早稲田大学 次世代ロボット研究機構研究院）

シンポジスト：秋山 智弥（岩手医科大学特任教授、日本看護協会 副会長）、池川 充洋（株式会社ケアコム 代表取締役）、森 武俊（東京大学大学院医学系研究科 特任教授）

13:30 ~ 14:55 <学会企画Ⅲ: 次世代委員会>[B5/B6 会場]

若手研究者による看護理工学の取り組み

司会：桑名 健太（東京電機大学工学部）

講演者：吉田 美香子（東北大学大学院医学系研究科）、雨宮 歩（千葉大学大学院看護学研究科）、楠田 佳緒（東京女子医科大学先端生命医科学研究科）、川島 拓也（日本光電工業株式会社荻野記念研究所）

16:30 ~ 17:25 <学会企画Ⅳ: 教育委員会>[B5/B6 会場]

看護と理工学の連携：ニーズが伝わるコミュニケーションのあり方

司会：紺家 千洋子（金沢医科大学看護学部）

企画・講演者：村山 陵子（東京大学大学院医学系研究科）、桑名 健太（東京電機大学工学部）
講演者：阿部 麻里（東京大学大学院医学系研究科）、奥山 亘（アルケア株式会社）、高柳 良大（日本光電工業株式会社）

ポスター発表 ポスター設置時刻 10:00~10:30、撤収時刻 17:00~17:10 ポスター質疑応答時間 15:30~16:50

- B1 「看護系学会誌の共著ネットワーク分析による学術の動向」今井哲郎（長崎大学大学院工学研究科）
- B2 「電動ベッドを使用する際の自動体位変換付エアマットレスの安全性に関する調査」有松崇行（パラマウントベッド株式会社）
- B3 「看護領域における意思決定と機械学習の活用に関する動向」伊藤嘉章（東京情報大学看護学部）
- B4 「人工知能を用いて電子カルテデータから関連病名群を自動探索する研究」橋本牧人（株式会社ケア環境研究所）
- B5 「経験年数の違いによる看護師における勤務後の脱水状態と関連要因の検討」加瀬電太郎（千葉大学大学院看護学研究科）
- B6 「健康データの可視化およびシステム利用者間の対話・共同による統合型遠隔看護システムの提案」豊増佳子（東京情報大学看護学部）
- B7 「HSV 変換による簡易的血液分布同定のための研究」長倉俊明（大阪電気通信大学）
- B8 「ベルトレスでの胎児心拍計装着の可能性の検討」青山真悠子（筑波大学大学院人間総合科学研究科看護科学専攻）
- B9 「ナースコール履歴からみる時間帯毎のナースコール発報数の特徴」福重春菜（神戸大学大学院保健学研究科）
- B10 「NICU における直接的なきょうだい面会における感染対策・安全対策の検討」亀山千里（総合病院土浦協同病院 看護部）
- B11 「有症状者を対象にしたサーモグラフィによる抗がん剤の血管外漏出の識別」松井優子（公立小松大学）
- B12 「顔面の浮腫検知を行う手法の開発」高橋道明（東京情報大学大学院 総合情報学研究科 総合情報学専攻）
- B13 「異なる睡眠段階で行う体位変換が生体にも与える影響」菅原久純（千葉大学大学院看護学研究科）
- B14 「褥瘡予防エアマットレスにおけるセルタイプの違いが力学的特性に及ぼす影響の数値計算による検討」坂本二郎（金沢大学新学術創成研究機構）

- B15 「看護師が行うマスク換気におけるヘッドバンドの使用によるマスクフィット圧力分布の変化—バイロットスタディー」大澤翔（横浜市立大学大学院周麻酔期看護学分野）
- B16 「スキップロッキングにおける内部標準マーカー ANXA2 の有効性」峰松健夫（東京大学大学院医学系研究科社会連携講座スキネクアサイエンス）
- B17 「デジタル画像処理によるスキンテア重症度の自動推定」長田拓朗（東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻）
- B18 「家族や友人をつなぐ遠隔コミュニケーション装置の提案と試作」松田統志（金沢工業大学工学研究科機械工学専攻）
- B19 「高齢臥床患者の臥床時の咳嗽音の波形の特徴と肺炎既往との関連」三浦由佳（東京大学大学院医学系研究科社会連携講座イメージング看護学）
- B20 「褥瘡患者の創部細菌叢と寝床環境中の細菌叢の関連評価」國光真生（東京大学大学院医学系研究科老年看護学 / 創傷看護学）
- B21 「機種異なる超音波診断装置による Flow Volume 測定値の違い～ファントムを用いた検証～」安部貴之（東京女子医科大学 臨床工学部）
- B22 「超音波画像による生体の機能的診断のための研究」多賀愛（大阪電気通信大学医療福祉工学部）
- B23 「Proteus mirabilis に対する消毒剤、ウレアーゼ阻害剤による尿素分解抑制効果の検証」麦田裕子（東京大学大学院 医学系研究科 健康科学・看護学専攻 老年看護学 / 創傷看護学分野）
- B24 「進化計算手法を用いたその人に応じた健康支援のための根拠発見方法の検討」嶋田香（福岡看護大学 基礎・基礎看護部門）
- B25 「急性期病院における院内褥瘡発生リスク自動評価の開発に向けた基礎検討」仲上豪二郎（東京大学大学院医学系研究科老年看護学 / 創傷看護学分野）
- B26 「Developing skin condition monitoring tool using multi-frequency electrical impedance tomography」Kang Soo In（東京大学 医学系研究科）

優れた研究発表を対象にプレゼンテーション表彰を行います。表彰は閉会式会場にて行います。皆さんががんばりましょう。

- B27 「介護保険病床を有する病院での認知症高齢者へのコミュニケーションロボットの継続的な活用方法の探索」中山絵美子（東京大学大学院医学系研究科老年看護学 / 創傷看護学分野）
- B28 「健康女性に対する冷え評価のための測定部位の妥当性と簡易的な評価方法の検討」鏡真美（金沢大学医薬保健研究域保健学系）
- B29 「足洗浄教育用デバイスにおける蛍光画像からの足底領域の自動検出」野口博史（東京大学大学院医学系研究科 ライフサポート技術開発学（モルテン） 寄付講座）
- B30 「乳幼児の末梢静脈血管内留置針の周囲流れおよび接触力による血栓形成への影響」宮村裕子（鹿児島純心女子大学 看護栄養学部 看護学科（九州工業大学 大学院生命体工学研究科））
- B31 「看護学と工学の融合に向けた看護技術演習法の検討（教育実践報告）」坂井さゆり（新潟大学大学院保健学研究科 / 新潟大学工学部工学科人間支援感性科学プログラム / 新潟大学医学部保健学科看護学専攻）
- B32 「車いすバスケットボール選手における深部組織損傷の非侵襲的アセスメント方法の検討」玉井奈緒（東京大学大学院医学系研究科社会連携講座イメージング看護学、東京大学大学院医学系研究科附属グローバルナースングリサーチセンター）
- B33 「放射線照射後 1 年を経過した乳がん患者の皮膚の水分量・表面温度と健康関連 QOL の比較」坂井さゆり（新潟大学大学院保健学研究科 / 新潟大学工学部工学科人間支援感性科学プログラム）
- B34 「歩行器が歩容および自律神経系に及ぼす影響と看護学的検討」飯倉友也（新潟大学医学部保健学科看護学専攻）
- B35 「3 軸力センサを用いた Functional Reach Test 時の足趾把持力計測」土肥徹次（中央大学理工学部）
- B36 「学力試験・成績評価におけるプログラミングの効果的な利用方法」立林春彦（太成学院大学看護学部）
- B37 「屋内測位技術を用いた介護スタッフの業務分析手法の提案」三輪洋靖（産業技術総合研究所）

第7回 看護理工学会学術集会 「医・看・工 融合が医療を変える」 合同開催 第58回 生体医工学会大会 2019年6月6日(木)～8日(土)、沖縄コンベンションセンター（沖縄県宜野湾市真志喜 4-3-1）

第7回看護理工学会学術集会長 川口 孝泰（東京情報大学・教授、遠隔看護実践研究センター長）、第58回生体医工学会大会長 生田 幸士（東京大学情報理工学系・教授）

プログラム・実行委員会 第7回看護理工学会学術集会運営組織（敬称略） 理事長：真田 弘美（東京大学）、副理事長：土肥 健純（東京大学名誉教授）、学術集会長 川口 孝泰（東京情報大学）、委員事務局長：豊増 佳子（東京情報大学）、総務部長：大石 朋子（東京情報大学）、企画委員：岡山 久代（筑波大学） 浅野 美礼（筑波大学） 金澤 悠喜（筑波大学） 伊藤 嘉章（東京情報大学） 高橋 道明（東京情報大学） 森 武俊（東京大学） 山内 一史（岩手県立大学名誉教授） 金城 祥教（名桜大学） 日向野 香織（つくば国際大学）